

主 題	交流及び共同学習に関わる地域における体制整備と学校での実践の充実
-----	----------------------------------

①受講者事前レポート

- 受講者自身が勤務する地域・学校における取組と課題の整理
 - * 交流及び共同学習に関する教育委員会又は学校の重点的取組と課題
(居住地校交流、学校間交流、学校内の交流、地域での推進 等)

取組・課題の整理

②協議会に関する情報収集（オンデマンドによる研修）

- 協議会目的説明（課題整理から情報の収集、協議、評価までの流れ）
- NISE 研究紹介（令和2年度地域実践研究）、情報提供

最新情報や知見の収集

③情報収集、課題整理・共有・協議（オンラインによる研修）

【協議会当日：午前】

- 文部科学省行政説明（国及び設置者の動向、平成29年度実態調査の結果等）

【協議会当日：午後】

- 取組紹介・質疑
 - (1) 地域（教育委員会）における交流及び共同学習の充実に向けた取組
 - (2) 特別支援学校における交流及び共同学習の充実に向けた取組
 - (3) 小中学校における交流及び共同学習の充実に向けた取組
- 班別協議
 - (1) 現状把握・課題共有（受講者事前レポートによる課題の共有）
 - (2) 班毎に協議テーマ設定
 - (3) 課題解決に向けた方略（アイデア）の具体化
 - (4) 受講者個人の課題整理、普及方法等の具体化
- テーマ別共有
 - (1) 交流及び共同学習を推進する上での行政の課題
 - (2) 学校内で行われる通常の学級と特別支援学級の交流及び共同学習の推進
 - (3) 異なる学校間における交流及び共同学習の推進
(居住地校交流・学校間交流等)
- 調査官講評

整理してきた取組・課題、最新情報等に基づいた協議

④実践・評価（事後）

- 協議会で得た知見に基づく、各地域・学校での取組・実践
- 1年後アンケート：実践の評価・見直し

課題解決に向けた実践